

施設だより

防災に係る研修

去る十二月二十二日(土)、福知山市危機管理室さんのご協力により、ハピネスふくちやま内にある福祉避難場所の見学及び避難経路の確認を行いました。実際の避難場所を見学させていただき、また避難時の様子の話を伺うことも出来て、たいへん勉強になりました。今後も引き続き、研修・訓練を継続していき、災害時における利用者さんの安全確保に努めていきます。



バス旅行は今年も

『今年度の旅行はどこへ行こう?』
年が明けてから今年三月に予定しているバス旅行の行き先を、利用者の代表が集い話し合いを重ねてきました。「近いところ」「バイキング」「観光」などの意見を組み合わせた結果、兵庫県三田市にある「三田ホテル」での昼食バイキングと、周辺での観光に決まりました。日程は三月十六日(土)に。また、同時に来年度の旅行についても、皆で意見を出し合いました。USJや一泊旅行など、事前に他の利用者にもアンケートを募り協議していますが、皆が納得して負担の少ないバス旅行が出来るようこれから検討していきます。さて、来年はどこへ行くのやら…?



後援会入会のお願い

障がい者施設の安定運営のために
皆様のご支援をお願いします。

社会福祉法人しあわせネットワークが運営する施設や各種事業をご理解いただき、会員として後援会にご入会くださいますよう、心からお願い申し上げます。

〈活動内容〉
各種イベントの開催、機関誌発行 など

〈後援会費〉
年間／一口 1,000 円
年会費は機関誌発行、各種行事等に有効活用させていただきます。

皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※2年以上ご連絡のない方は、機関誌等の配送を一旦止めさせて頂いております。ご了承ください。

編集後記

年が明けて、あっという間に二月となりました。本誌では今年の初通所の日に、利用者の代表らが行った「新春懇談会」の様子を掲載しました。「みんなバス旅行に行きたい」「仲間に迷惑をかけずに元気に通所したい」「娘とのデートを楽しみたい」などなど、それぞれの今年に対する想いを伺うことが出来ました。こうした想いを実現するために、私たち職員は「丸となって支援に勤めて行きたい」と考えています。まだまだ寒い日が続きますが、体調管理にお気をつけてお過ごしください。



「ミニクリスマス会・ケーキづくりの様子」(H30.12.22)

初の催し! ミニクリスマス会

去る十二月二十二日(土)、恒例の誕生日会も兼ね、初めての取り組みとなるミニクリスマス会を開催しました。クリスマスケーキやプレゼント交換、誕生日会にふさわしい豪華なオードブルやメッセージ色紙などを、参加した利用者・職員が協力し合い準備するなど、盛りだくさんの催しとなりました。とくにクリスマスケーキのデコレーションは皆でワイワイと賑やかに、とてもユニークなケーキが出来上がりました。誕生日を迎えられた利用者さんへは、職員より日頃の気持を色紙に込めてプレゼント。午前中だけの催しではありましたが、皆で楽しく過ごすことができました。

新春懇談会

利用者の方たちに、お正月の過ごし方や新年の抱負、事業所への希望・注文などを、一井副理事長の進行のもとで、わきあいあいと伺いました。参加した利用者さんは、福田延雄さん、山下清美さん、金澤敏晴さん、本田裕恵さん、中垣ひでさんの五名です。

お正月の過ごしかたは？

福田 正月は自宅ゆっくりと過しました。おせち料理を食べ、テレビを観て過ごしました。

山下 主人の実家へ行き、焼肉を食べました。自宅ではおせち料理もつくりました。

金澤 グループホームでは年越しそばを用意していただき、お正月には「おせち料理」「バラ寿司」などを美味しくいただきました。

アパートでの一人暮らしでないのでも助かっています。年末年始は何もすることがなかったの、パソコンをやり、スキルを磨いて過しました。

本田 自宅近くの神社へ初詣に行きました。休み中は家族で買い物へ行ったり、お雑煮を食べたりしてのんびりと過しました。

中垣 あつという間のお正月休みでした。ボウリングに行ったり、娘とカラオケに出かけたり。連休中ではありませんでしたが、毎日のストレッチは欠かさず行い、元旦には運動のため散歩にも行きました。



カラオケ & ボウリング 同好会



前夜からの大雪注意報で、開催できるかどうか心配されましたが、カラオケ同好会、ボウリング同好会あわせて十七名の利用者が参加し、楽しむことが出来ました。

カラオケ同好会では若干欠席者が出たものの、その分「たくさん歌うことが出来た」と、若手組、ベテラン組に分かれてストレス発散の時間となりました。

ボウリング同好会は、サンケイボウルで各自三ゲームを投げ得点を競い合いました。朝十時三十分から二時間弱の予定でしたが、力と熱の入ったゲームが続き、終了時間は予定時間を少し超えました。

迫沼さんは両手で投げる高速投法。岡井さんは五つ穴のボールに右手の指を全部入れ、歩行器を左手でつかんでバランスをとりながらの慎重投法。それぞれ個性的な投げ方の中、長谷川さんはカッコよく、スピードのある投球で、実際の得点も断トツの位でした。しかし、ハンディキャップを入れた総合順位は三位と、優勝の三島さん、二位の迫沼さんの後塵を拝する結果となりました。カラオケ、ボウリング両同好会ともに終了後に、じいこ食堂に集合し、みんなで温かいラーメンをいただきながらの反省会。ボウリングの順位発表・賞品贈呈、春のバス旅行についての意見交換などを行いました。



新年の抱負は？

福田 腰を痛めているため無理は出来ないが、出来る範囲で頑張つて通い、働きます。

山下 視力が落ちてきたため、一人で出かけたり歩くのも怖くなった。自分のペースでゆっくりと仕事をしながら過ごしたい。

金澤 昨年は四回も入院を繰り返した、食品製造部の仲間迷惑をかけたので、今年は病院通いが少なくなるようにしたい。

本田 編み物をしてみたい。
中垣 週二回のボウリングと、月二回の娘とのデート（カラオケなど）を楽しみたい。



事業所や職員への希望や注文はありますか？

福田 別にありません。

山下 行事などでは、いつも職員の方は準備にまわっておられるので、利用者も職員も一緒になって、ゆっくり食事などができるイベントなどを考えてほしいです。

金澤 難しいかもしれませんが、一泊旅行をしたいので計画してほしいです。作業面では食品製造部に「電子レンジ」を入れてほしい。あと、工賃を上げて欲しいです。

本田 城崎温泉へバス旅行を計画してほしい。
中垣 バス旅行を計画してほしいです。

普段なかなか聞くことのない自宅の様子や、仕事への想いなどもたくさん伺うことができました。お正月休みは皆さんゆっくりと過ごされたようで何よりでした。
一井副理事長

基本的な人権の守れる社会づくりのために

今年は十二年に一度と言われる選挙の年でもあります。四月には府会・市議員選挙が行われ、七月には参院議員選挙と続きます。とくに十月に予定されている消費税十パーセントへの増税や、年金の減額に高齢者医療費の値上げなど暮らしに直結する中での選挙となります。しっかりと候補者を見分けることが大切です。また、私たち福祉施設を取り巻く状況も、

「旧優生保護法・中央官庁による障がい者雇用の水増し問題・障がい者の監禁事件」など、障がいのある人たちの人権が踏みにじられています。まだまだ優生思想や差別・偏見がこの国を広く覆っている現実を直視して、日本憲法に保障されている基本的人権を守る社会をつくるために先に述べた選挙に清い一票を投じる年にしましょう。

利用者さんの声



くさかべ ひでお
日下部 栄雄 さん (59歳)

しあわせネット・勇気に入って、まだ2年足らずではありますが、うどん作りやかりんとう作りと一緒に作業をする、たくさんの方の工房のみんなに助けられて、今日まで来れました。今年もよろしくお願い致します。